



WEEKLY REPORT

第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

創立/1986年2月19日 (会長)久保 司 (幹事)渡邊 裕之

例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン Tel(03)3980-1111

事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-33-26-109 Tel(03)3985-7577 Fax(03)3590-6644

HP/http://www.toshimah-rc.jp E-mail/info@toshimah-rc.jp

◎本日の例会 1163回 2010年9月8日

卓 話 金融機関における広報活動
東京信用金庫 理事
本店営業部長 坂口登志男氏
紹介者 村山圭治会員

◎前回の例会 1162回 2010年9月1日

幹事報告

①9月のロータリーレートは1ドル86円です。

②本日、第3回の理事会を行いました。

- ・創立25周年について
- ・北分区16クラブ合同例会について
- ・会計月次報告について

■ゲスト

豊島区観光協会会長 齊木勝好様

■出席報告

会 員	出席率 参入 会員数	出席数	欠席数	出席率	8月18日分 修正 出席率
42名	39名	28名	11名	71.79%	87.18%

ニコニコ BOX

齊木勝好様／卓話の御礼をニコニコへ。

久保会員／留守をいたしまして、お陰様で楽しいクルーシングをしてみました。

62才の誕生日を迎えます。

滝澤会員／この暑さいつまで続くのでしょうか。

誰か早く秋を連れてきて下さい。

あるホームミーティングの幹事より／6月のホームミーティングの会費のお釣りをニコニコするのを忘れていました。

申し訳ありませんでした。

第3回定例理事会報告

日 時 2010年9月1日(水) 11時30分～12時

場 所 例会場

出席者 久保会長 島田副会長 渡辺幹事 月井会計
安齋 SAA 佐野直前会長 緒方職業奉仕委員長
長井社会奉仕委員長 時友国際奉仕委員長

1. 会長挨拶

2. 会計報告

米山奨学会からの世話クラブ補助金4万円。

◎次回の例会 1164回 2010年9月15日

納涼移動夜間例会(家族会)

中国料理 東明龍鳳

受付 17:30

例会 18:00

元会員の吉澤武虎氏よりロータリー財団に1000ドル(88,000円)のご寄付を頂いております。

3. 創立25周年の記念事業について、明日9月2日に三田教育長と打ち合わせを致します。(幹事)

4. 中島25周年実行委員長と久保会長、渡辺幹事、月井会計で創立20周年の予算を参考にして25周年の予算を組む事を理事会で決定する。

予算決定後財務委員会を開き承認を得る。

5. 北分区16クラブ合同例会について
合同例会で発表するクラブのパワーポイントの試写を致しました。

豊球会の写真とクラブのスローガン及び委員会の報告をどうするのか近日中に決める。

安齋会員にも意見を求める。

クラブニュース

■北分区16クラブ合同例会におけるパワーポイント試写会
開催日時／9月9日(木) 15:00～17:00

場 所／上野精養軒

出 席 者／久保会長 渡辺幹事

■クラブ研修リーダー 研修委員長 情報委員長会議

開催日時／9月13日(月) 16:00～18:00

場 所／京王プラザホテル

出 席 者／前川PG 佐野委員長

■第1回クラブ米山委員長および会長エレクト研修会

開催日時／9月16日(木) 15:00～18:30

場 所／ハイアットリージェンシー東京

出 席 者／島田会員 佐野会員

■バギオ基金第3回評議員会

開催日時／9月16日(木) 17:00～

場 所／弘済会館

出 席 者／前川会員 竹内会員 佐々木会員



観光とまちづくり
豊島区観光協会
会長 齊木勝好氏

観光協会の目的は、豊島区の歴史ある名所旧跡・伝統文化を提案し、自慢できる各地域の行事などのPR、その他観光資源の開発に努め、多くの来街者に親しまれて、活気ある「まちづくり」に貢献することを目的としております。

皆さん既に御存じのように、豊島区は目白・池袋・大塚・巣鴨・駒込・五つのJRの駅にまたがっている。目白は学園都市であり、高級住宅地が存在している。池袋は、大型デパートが駅上にあり、東西に分断され、東はサンシャイン、ビックカメラ、ヤマダ電機等の大型店、西は芸術劇場、立教大学、新たに地下街にエチカそしてエソラ、がオープン。巣鴨は、とげぬき地蔵、駒込は、ソメイヨシノ桜の発祥の地。それぞれ個性のある街が出来上がっている。今までの経験から「まちづくり」は行政まかせではいけない、地域連携（企業・商店・住民・大学・行政・その他多様な各種団体）のネットワークの機能こそが必要であると同時に地域人の視点・意識が大切ではないかと思っている。特に今回は自分が生まれ育った街、池袋にこだわって、池袋のまちづくりについて、代表的な事例を話してみたいと思います。多面性を持った「まち」池袋は、巨大なデパートのある「まち」、大学のある「まち」、芸術文化の薫る「まち」、飲食店の多い「まち」、外国人の来やすい「まち」、血の通った商店が残っている「まち」、普段着で行ける庶民的な「まち」、いわゆる「ごちゃまぜのまち」と形容され、雑然とした楽しくもあり、あやしいまちであるとイメージされているが、良く言えば「自由」を受け入れる「まち」なのである。いまや池袋は以前に比べると安心安全な街に変貌しつつあります。しかし池袋が抱える課題は盛り沢山である。

池袋の今後の課題

豊島区の開発に対する取り組み、池袋西口の再開発計画、外国人との共生、東京中華街構想、東西デッキ構想、LRT構想、今後も続く安心安全な「まちづくり」

への取り組み。

池袋における代表的な「まちづくり」事例（人と人との繋がり即ち地域連携による）

池袋西口を活性化させよう、元気な街にしよう、安心安全な街に、と取り組んだ事業。

- 1、ふくろ祭りへの参加、「東京よさこい」
- 2、池袋西口駅前環境浄化運動の立ち上げ
- 3、野外ステージの設置運動
- 4、東京フラフェスタ（東西一体）
- 5、「池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館」事業
- 6、「NPO法人ゼファー池袋まちづくり」の設立事由とその事業。

◆池袋西口地区に再開発のためのまちづくり協議会が立ち上がった、勉強会、意見交換が始まった。地域NPO法人と商店街で池袋のソフト部分の重要性を鑑みアンケート調査に取り組んだ、他地域にお住まいの方々を主にアンケートを依頼し、客観的に池袋をどう見ているか、その結果を踏まえて、地域人たちの感想文も載っています。笑読して見てください。



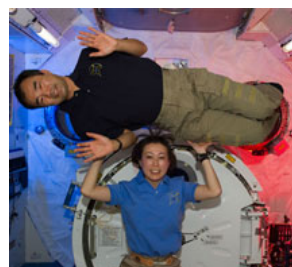
豊球会

8月26日恒例の朝霧ジャンボリーにて開催。火曜会、みよちゃん会と合同開催で総勢28名と盛大でした。猛暑の今年ですが、生憎富士山は雲に隠れて頂がチョット顔を見せるほどでしたが、強い日差しが遮られカーテンでの爽やかな風が心地良く感じる快適な一日でした。参加賞と立派なナスをお土産に、帰りのバスでも一杯やりながら帰路につきました。成績は二の次です。

日本の元国際親善奨学生が宇宙飛行士に

記事:Maureen Vaught

国際ロータリー・ニュース:2010年9月1日（抜粋）



写真上:国際宇宙ステーションへの「ディスカバリー」の搭乗中、日本の実験モジュール「きぼう」で無重力状態を実演する山崎直子さんと野口聡一さん。日本人宇宙飛行士が2人で一緒に宇宙を旅したのは、歴史上これが初めてでした。写真下:山崎直子さん。写真提供:宇宙航空研究開発機構(JAXA)